歴史を学ぶ

万葉集にも詠われ、
政治・経済・文化の中心として栄えた古河

風情ある鷹見泉石記念館前の通り

中世
室町幕府と対立した5代鎌倉公方足利成氏が、1455年に下総古河に移って古河公方と称し、その後5代130年余りにわたって政治・文化の中心として繁栄。

近世
江戸時代には、江戸幕府の大老・老中をつとめた有力譜代大名11家が交替して統治。古河藩の城下町として、また、日光街道の宿場町・河川水運の街として発展。

近代
製糸業が興り、昭和初期まで、古河の代表的な産業として栄え、「糸の町」と呼ばれたほど隆盛。

現代
商(古河地区)・工(総和地区)・農(三和地区)がバランスよく発展。平成17年、旧古河市・旧総和町・旧三和町が新設合併し、新「古河市」誕生。

（万葉歌碑）

麻久良我の　許我の渡の　舟橋の
音高しもな　寝なまくを惜し
まくらがの古河の渡しを行く舟の
かぢおと高く聞くとしるかも　作者
せのあの娘子の歌とされる。　共寝も
惜しむ恋心を詠んだ。

古河を代表する文化財

古河公方館跡 MAP D-2
室町時代に「古河公方」と称した足利成氏が古河城とは別に居を構えた館跡で、周辺一帯は古河公方公園として整備され歴史探訪の地として親しまれています。(県指定史跡)

熊沢蕃山の墓 MAP E-3
江戸時代前期に活躍した陽明学者、熊沢蕃山の墓。晩年、参勤交代など幕政を批判したため、幕府の命で古河城内に幽閉され、没後この地に葬られました。(県指定史跡)

向龍寺板碑群 MAP C-7
中世特有の石塔の一種。死者の追善供養や生前に自分自身の冥福を祈る逆修供養を目的に造られました。応安4年(1371)の銘のものもあります。
(市指定文化財)

お休み処 坂長 MAP D-2
江戸時代初期から古河城下で營んでいた商家の建造物を修復し、現在では飲食店や古土産店として来訪者の回遊拠点となっています。
(国登録文化財)☎22-2781

石造宝塔 MAP D-2
関戸不動堂境内にある凝灰岩製の石造りの宝塔。関東地方でも珍しい形のもので、平安時代末期から鎌倉時代中期の作と考えられています。
(市指定文化財)

大和田磐戸神楽 MAP D-6
毎年4月上旬に鷲神社神楽殿において、五穀豊穣、家内安全のために奉納されます。太鼓や笛などを使い約4時間にわたり行われます。
(県指定文化財)

歳時記

3月 3月中旬～3月下旬
◇古河桃まつり

4月 4月上旬
◇ネーブルパーク春まつり
◇大和田磐戸神楽
4月上旬
◇中田水代太々神楽

5月 5月中旬
◇ふるさと古河新茶まつり

7月 7月上旬～中旬
◇三和祇園ばやし

8月 8月第1土曜日
◇古河花火大会
8月14日、15日
◇夢あんどんと夕涼み

9月 9月下旬
◇愚戸新田獅子舞

10月 10月上旬
◇古河関東ド・マンナカ祭り
10月下旬
◇さんさんまつり

11月 11月上旬
◇古河よかんべまつり
11月中旬
◇女沼のささら
11月下旬
◇柳橋磐戸神楽

12月 12月第1土曜日
◇古河提灯竿もみまつり

1月 1月上旬
◇古河七福神めぐり

古河桃まつり

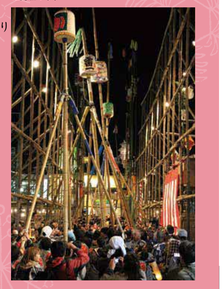
昭和52年から開催されている「桃まつり」は、古河を代表するまつりのひとつです。古河公方公園(古河総合公園)全体に花桃が美しく咲きそろう中、野点、野外ステージでの催し物、郷土物産品の即売会など盛りだくさんの期間中、市内のみならず県内外から多くの人々でにぎわいます。

古河花火大会

古河ゴルフリンクスで開催される光の祭典。三尺玉をはじめ、ワイドスターマインなどが盛大に打ち上げられ、大勢の観客でにぎわいます。

古河提灯竿もみ祭り

関東の奇祭として、また「おかえり」の愛称をもって広く近隣に知られています。会場周囲に高さ 10m 以上の矢来を組み、その中で地元団体が、それぞれ 20m 近い長さの提灯竿を持ち、相手の提灯を消そうと激しくもみ合うさまは誠に勇壮です。



特産品を味わう

自慢の古河の味を是非ご賞味ください

道の駅まくらがの里こが

☎0280-23-2661

道の駅まくらがの里のHPはコチラから

地元古河の採れたて新鮮野菜が並ぶ古河マルシェ「まくらが」や、古河の食材をふんだんに使ったメニューの地産地消フードコートなど、古河の良いもの美味しいものがたくさん！

開館時間／9：00～20：00(元日のみ休日)

まくらがの里グルメ

▲地産地消フードコート「みやことほまれ」で味わえる古河から生まれたさしま茶うどん。ほんのり香るさしま茶と地粉の味わいをぜひ！

▲店内の窯で焼き上げたこだわりのパンやお好焼たっぷりのサンドイッチは売り切れ必至です！

▲【常陸牛 牛肉まん】古河市の肥育農家がそだてた風味豊かな常陸牛を地元生産の焼肉のたれで味付けした、食べ応えのある牛肉まんです！

▲旬の野菜や季節の果物で作ったスムージー

▶【こが卵のバスクチーズケーキ】地元畜産家のつくる卵を主材料にして焼き上げた、絶品バスクチーズケーキです！

▶【さしま茶と甘なっとうのしっとりケーキ】地元茶園で栽培されたさしま茶ならではの緑の彩りが美しい、しっとりとした食感のケーキです！

施設案内

古河マルシェ「まくらが」
地元古河の採れたて新鮮野菜・果物・こだわりのお米・お花・専門店のお弁当やお惣菜などたくさんご用意しています。「つくり手の顔が見える直売所」です。

お土産処「ゆきはな」
お土産品・菓子類・酒類・工芸品他、古河と茨城の名産品を各種取り揃えております。

地産地消フードコート「みやことほまれ」
地元古河の食材をふんだんに使った自慢のフードコートです。ゆったりと開放的な空間で美味しい食事をお召し上がりください。

カフェ・ベーカリー「はなもも」
地元古河の食材を用いて店内の窯で焼き上げます。また地元の有名店のパン、スムージー、スイーツ、カフェゴはんもご用意しています。

総菜屋「けやき」
一口食べれば笑顔と肉汁があふれる大きな「しゅうまい」が大人気！また、つくば鶏のからあげや旨じゃがコロッケなど揚げたてのお惣菜などご用意しております。

お茶コーナー「さしま」
銘茶「さしま茶」のコンセプトコーナー。「さしま茶」とは、県西部に位置する猿島地方で生産されるブランド茶で、濃厚な味と香りが特徴です。試飲の出来る商品もございますのでお気軽にスタッフまでお声かけ下さい。

「大屋根広場」
大屋根広場で行われるイベントは、いつも大にぎわい！

「ふわふわドーム」
お子様が楽しめるふわふわドーム！

文化を知る

ノスタルジー漂う街中に貴重な建物が残ります

古河歴史博物館 MAP D-2

☎0280-22-5211

作家名「渡辺華山」
作品名「鷹見泉石像」
所蔵館「東京国立博物館」
Image：TNM Image Archives

古河城出城跡に平成２年に開館しました。常設展示は３室からなり、１室は古河藩家老鷹見泉石が収集・記録した貴重な海外情報をはじめとする3,000点超の国重要文化財の一部を展示しています。２室では原始古代から近代にいたる古河の歴史の概観。３室では南画家奥原晴湖や幕末・明治の天才絵師・河鍋暁斎など幕末から明治期にかけて活躍した古河ゆかりの文人たちの書画及び粉本資料を紹介しています。

開館時間／９：00～17：00
(入館は16：30まで)
料　金／大人400円、
小中高生100円
休 館 日／月曜日・第４金曜日
(祝日の場合は開館)、
祝日翌日・年末年始
３館共通券(博物館・文学館・篆刻美術館)600円

篆刻美術館 MAP D-2

☎0280-22-5611

平成３年に日本初にして唯一の篆刻専門の美術館として開館しました。篆刻は、印章から発展したもので、14世紀に中国で始まりました。二千数百年前の古文字を柔らかい石や木に刻み、朱色の印泥をつけて紙に押したものを鑑賞します。

開館時間／9：00～17：00(入館は16：30まで)
料　金／大人200円、小中高生50円
休 館 日／月曜日・第４金曜日(祝日の場合は開館)、
祝日翌日・年末年始

三和資料館(愛SUN館) MAP D-7

☎0280-75-1511

三和地区を中心とする約6万点の資料を収蔵し、年に2～3回の地域に密着したテーマによる企画展を開催しています。また、郷土学習等に使用できる参考図書や各種資料を閲覧することができます。

開館時間／10：00～18：00(入館は17：30まで)
料　金／無料
休 館 日／月末の平日、特別整理期間、
祝日翌日・年末年始

古河文学館 MAP D-2

☎0280-21-1129

歴史小説の第一人者である永井路子をはじめ、古河ゆかりの小説家・詩人・歌人の直筆原稿など、貴重な資料を展示しています。また児童文学史に大きな足跡を残した「コドモノクニ」の関連資料も紹介しています。

開館時間／９：00～17：00(入館は16：30まで)
料　金／大人200円、小中高生50円
休 館 日／月曜日・第４金曜日(祝日の場合は開館)、祝日翌日・年末年始

鷹見泉石記念館 MAP D-2

渡辺崋山が描く国宝「鷹見泉石」のモデルとなった泉石が晩年を過ごした住まい。古河城三階櫓の余材を使って建てたと伝えられています。

開館時間／9：00～17：00(入館は16：30まで)
料　金／無料
休 館 日／月曜日・第４金曜日(祝日の場合は開館)、祝日翌日・年末年始

永井路子旧宅 MAP D-2

直木賞作家、永井路子の旧宅を修復し一般公開しています。修復された旧宅には、幼少期から青春時代の写真のほか、経歴を紹介するパネルや作品などがあります。

開館時間／9：00～17：00(入館は16：30まで)
料　金／無料
休 館 日／月曜日・第４金曜日(祝日の場合は開館)、祝日翌日・年末年始

篆刻美術館も
すぐ目の前でございます

古河街角美術館 MAP D-2

☎0280-22-5971

美術分野における市民創作活動の発表の場として、市民が日常気軽に利用し、また先人の優れた作品の鑑賞の場として平成７年に開館しました。常設展示コーナーと市民ギャラリーがあり、美術に関する書籍を自由に閲覧することができます。

開館時間／9：00～17：00(入館は16：30まで)
料　金／無料
休 館 日／月曜日・第４金曜日(祝日の場合は開館)、祝日翌日・年末年始

関東ローカル線巡り
古河
とっておきの街

文化・特産品・歴史・公園
古河の見どころ・遊びどころ

古河公方の時代を経て、江戸時代には城下町・宿場町として栄えた古河市。
今なお歴史を感じさせる趣のある街並みが広がります。
美しい自然や貴重な文化財、自慢の特産品など、魅力がたくさんあります。
この市を散策すると、きっとあなたも、ときめく古河に出会えるはず。

渡良瀬遊水地

東京ドーム79個分の広さを誇る日本最大級の調整池。「鳴き声の聖地」として、多様な生物が集まり、鳥類の生息地としても国内外から注目されています。

古河総合公園（古河公方公園）

この公園は、日本百選の「桜の名所」に選ばれています。
また、「ふるさと百景」に選ばれた、「ハナショウブ」と「ツツジ」の名所でもあります。
春には、「古河しだれ桜まつり」を開催しています。

ネーブルパーク

自然の中で遊ぶもよし、のんびりと過ごすのもよし。

三和ふるさとの森

朝の甘露煮とさしま茶

ふくやまの味

道の駅まくらがの里こが

古河提灯竿もみまつり

花火大会　三尺玉

篆刻美術館

古河歴史博物館

雪に縁のある古河

古河市は、関東の内陸部にあり冬が寒い。そこで、やはり冬の結晶である「雪」を題材にした観光イベントとして、「雪の回廊(雪国回廊)」を毎年開催しています。

観光ボランティア協会

古河駅西口周辺の案内所や役場等に配置されている観光ボランティアの方が、お気軽にご案内致します。

自転車でこぎこぎ

3路線を巡る「古河歴史博物館・古河文学館・篆刻美術館」を踏んでまわる、無料で自転車を利用することができます。

古河駅

☎0280-30-3434

古河市観光パンフ

古河駅観光案内所

古河総合公園のメタセコイア

古河総合公園のメタセコイア

古河総合公園のあじさい

古河総合公園のあじさい

初夏は花のあじさいまつり
とりかえる季節に公園をめぐろう

5～8月　6～7月　7～8月

公園で遊ぶ

豊かな自然に包まれる
古河自慢の癒しスポット

古河公方公園 MAP D-2

☎0280-47-1129

古河公方公園のHPはコチラから

ふれあいの里
ふるさとの森
ネーブルパーク
ふるさとの森
ふるさとの森
ふるさとの森

古河マップ
栃木県
小山市
結城市
野木町
渡良瀬遊水地
谷中湖
加須市
八千代町
境町
坂東市
久喜市
五霞町
古河市役所
古河市役所 総和庁舎
古河市役所 三和庁舎
古河市商工会（総和事務所）
古河市商工会（三和事務所）
古河市商工会
古河市中央運動公園
古河市中央運動公園総合体育館
古河市中央運動公園温水プール
古河市中央運動公園野球場
古河市中央運動公園テニスコート
古河市中央運動公園ソフトボール場
古河市中等教育学校
古河市総和勤労青少年ホーム
古河市総和働く女性の家（サークル館）
古河市総和勤労青少年ホーム
総和働く女性の家（サークル館）
古河市総和図書館
古河市総和図書館資料館（ほなもプラザ）
古河市総和図書館資料館（煤SUN館）
古河市三和図書館資料館（三和ふるさとの森）
古河市三和図書館資料館（煤SUN館）
古河市三和図書館
古河市三和図書館資料館
古河市三和図書館資料館（三和ふるさとの森）
古河市三和図書館資料館（煤SUN館）
古河市役所 三和庁舎
古河市役所 古河庁舎
古河市役所 総和庁舎
古河市役所 三和庁舎
古河市役所 三和地域交流センター（コスモスプラザ）
古河市役所 三和地域交流センター（コスモスプラザ）
古河市役所 三和地域交流センター（コスモスプラザ）